

（西暦）2026年2月20日

集中治療のため当院に入院されていた患者さんの診療情報を用いた

臨床研究についてのお知らせ

はじめに

院内で早めの異常を知らせる仕組みを導入した後に、緊急の応援要請が出された患者さんや、院内で急に状態が悪くなり集中治療室に入った患者さんについて、これまでの記録を振り返ってどの時点で身体の変化に気づけたのかを分析する。その実態を明らかにすることで、今後、急な悪化により早く気づき、より良い対応ができるようにするための運用の見直しや改善につなげることを目的としています。

対象

2022年4月1日～2027年12月31日までの間にICUでハリーコール要請患者および急変対応を目的とした入院患者。

試料：なし

診療情報等：対象者の年齢、性別、主疾患名、急変12時間前からのEWSの点数およびバイタルサインの推移、酸素投与の有無、バイタルサイン測定の時間（間隔）、転帰、ハリーコール要請時刻、曜日

本研究で使用される試料・診療情報等は他機関への提供は行いません。（浜の町病院のみで使用の場合）
本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、ICU病棟 定方までご連絡をお願いします。

研究課題名 RRS導入後の院内急変患者のEWSの検証

研究内容

対象となった患者さんの基本属性（年齢、性別、主疾患）、身体の変化を点数で表した値、どのように急に状態が悪くなったのかの状況、その後の結果について、人数や割合、平均などを用いて全体の傾向を把握します。

緊急の応援要請が出された患者さんについて、その後死亡された患者さんと生存した患者さんの2つのグループに分けて、それぞれの身体の変化を点数で表した値に差があるかどうかを統計的な方法で比べます。また、集中治療室に入室となった患者さんも同様に調べます。

個人情報の管理について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名、年齢、性別です。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名化データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

研究期間

承認後～2027年12月31日（予定）

医学上の貢献

例：本研究により被験者となった患者さんが直接受け取ることができる利益はありません。しかし、本研究により早めに異常を知らせる仕組みを用いた急変予知の実態を明らかにし、新たな知見が得られることで科学への貢献が為され、社会への貢献が達成されると考えられます。

研究実施機関

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 ICU 病棟

【当院での研究責任者】 所属 ICU 病棟 職名 看護師 氏名 定方 彩

【利用する者の範囲】

所属 ICU 病棟 職名 看護師 氏名 伊藤 綾美

所属 ICU 病棟 職名 主任 氏名 郡山 直子

所属 ICU 病棟 職名 師長 氏名 田尻 雄三

お問い合わせ先

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

ICU 病棟 定方 彩 092-721-9952

以上